

9月24日(土)、市民待望の 山之口スマートICが開通！

整備が進められていた山之口スマートIC（IIインターチェンジ）の工事が完了し、9月24日(土)から通行できます。今回は、同ICの役割や効果、開通に併せた活用促進事業などを紹介します。

◎問い合わせ 総合政策課 823-2115



山之口スマートICの利便性

山之口スマートICは、サービスエリアを利用して高速道路への乗り入れができる、ETC（電子料金收受システム）搭載車専用のICです。同ICは、車種の制限がなく、宮崎、熊本・鹿児島方面ともに24時間通行できます。

平成25年から西日本高速道路株式会社や県、市が整備を開始。9月24日(土)15時から利用できます。同ICの開通により、宮崎ICまで30分で行けるエリアが、山之口全域と高城東部地域まで拡大し、利便性が向上します。

山之口スマートICの整備効果

効果1 「防災の道」

南海トラフ巨大地震が発生した際に、被災した沿岸地域のバックアップシテイとして、本市が、人的・物的な後方支援を行うための重要な役割を果たします。

効果2 「経済の道」

物流の効率化・高速化により、輸送コストの圧縮、企業誘致の増加、雇用創出などが期待されます。

効果3 「医療の道」

第三次救急医療施設である宮崎大学附属病院への搬送時間が、大幅に短縮。救命率の向上が期待されます。

山之口スマートIC活用促進事業

ETC車載器設置費補助金

ETC車載器を新たに設置した市民や市内事業者に対し、一台当たり5千円を上限に助成します。

「リアル宝探し」で賞品をゲット！

山之口地区のほか市内各所、三股町で「リアル宝探し」を開催。市内外に同ICの開通をPRするとともに、周辺地域の活性化を図ります。

● イベント内容 山之口地区周辺、市・三股町全域を対象に実施。謎解きにチャレンジしながら宝をゲットしよう

● 期間 10月1日(土)～12月29日(木)

● 参加対象者 誰でも参加可

※事前に、道の駅や各学校で配布するパンフレットが必要

山之口スマートICからの通行料金 (単位：円)

	軽自動車など	普通車	大型車
福岡	4,770	5,930	9,670
熊本	3,200	3,950	6,420
鹿児島線	2,600	3,210	5,190
宮崎	770	920	1,420
宮崎西	850	1,030	1,590
大分	6,250	7,770	12,700

※ETCを利用すると、料金を支払う際の手間が省けるほか、料金もお得な場合があります

65歳以上の人などの インフルエンザ 予防接種の助成

空気が乾燥する冬に流行しやすいインフルエンザは、ワクチンを接種することで、重症化を予防できます。

日頃から、手洗いとうがいや、十分な休養と食事、マスクを着用する「せきエチケット」を心掛け、予防接種と併せてインフルエンザを予防しましょう。

◎問い合わせ
健康課 ☎23-2765

● 予防接種の助成期間

10月1日(土)～12月31日(土)

● 対象

- ・ 接種日に満65歳以上の人
 - ・ 心臓や腎臓、呼吸器、免疫機能に障がいがあり、日常生活が制限される65歳以上65歳未満の人
- 自己負担額
1400円(期間内に1回限り)

※対象となる人で、生活保護世帯の人は生活保護受給証明書があれば無料

※対象以外の人は、接種費用は全額自己負担

市内・三股町内の予防接種実施医療機関 (五十音順、平成28年10月1日現在)

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
あきづき医院	36-0534	庄内医院	37-0522	ひかりクリニック都城	26-1820
あきと内科胃腸科	46-5500	※ 城南クリニック	26-3662	ふくしまクリニック	46-5001
有川呼吸器内科医院	24-6677	※ 城南病院	23-2844	福島外科胃腸科医院	38-1633
有馬医院	23-2610	隅病院	62-1100	藤元上町病院	23-4000
安藤胃腸科外科医院	39-2226	瀬ノ口医院	25-5155	※ 藤元総合病院	25-1313
※ いき形成外科ひふ科クリニック	45-0020	瀬ノ口内科放射線科医院	25-7780	※ 藤元病院	25-1315
池之上整形外科	23-2311	園田光正内科医院	38-5115	ベテスダクリニック	22-1700
一心外科医院	52-7788	※ 大悟病院	52-5800	※ 豊栄クリニック	39-2525
いづみ内科医院	22-7111	※ たかお浜田医院	22-8818	※ 松山医院	24-1046
岩下耳鼻咽喉科	51-1187	※ たき心療内科クリニック	46-9191	政所医院	58-2171
いわよし耳鼻咽喉科クリニック	36-5555	田口循環器科内科クリニック	24-0600	※ マドコロ外科医院	22-0138
宇宿医院	25-9031	※ たけしたこども医院	51-0005	※ 丸田病院	23-7060
鶴木循環器内科医院	26-0008	武田産婦人科医院	22-0336	三嶋内科	24-7171
※ 江夏整形外科クリニック	51-1122	※ 橋病院(入院患者のみ)	23-7236	みしま内科クリニック	51-8100
海老原内科	64-1211	伊達クリニック	36-7088	都城新生病院	22-0280
大岐医院	57-2025	田中隆内科	52-0301	都城フォレスト・クリニック脳神経外科	80-4313
※ おおくぼクリニック	26-1500	※ どいクリニック	22-1825	※ 宮永病院	22-2015
大橋クリニック	37-0539	戸嶋病院	22-1437	宗正病院	22-4380
柏村内科	22-2616	※ 都北鮫島クリニック	38-6060	村上循環器内科クリニック	25-2700
※ 仮屋医院	36-0521	とまり内科外科胃腸科医院	52-1135	※ メディカルシティ東部病院	22-2240
仮屋外科胃腸科医院	25-7712	富田医院	23-4586	※ もちお蛸原医院	21-5355
川畑医院	46-3225	長倉医院	52-2109	もりやま脳神経外科	21-6888
北原医院	22-4133	※ 永田病院	23-2863	森山内科・脳神経外科	21-5000
教山内科医院	62-1205	※ ながはま整形外科	46-7188	柳田クリニック	22-4862
共立医院	22-0213	西浦病院	25-1119	柳田病院	22-4850
久保原田中医院	22-7700	※ 西岳診療所	33-1510	※ やの耳鼻咽喉科	27-5222
黒松病院	38-1120	野口脳神経外科	47-1800	※ 山内小児科医院	22-0048
※ 児玉小児科	25-5570	野辺医院	22-0153	山路医院	64-3133
※ 小牧病院	24-1212	はしぐち小児科	24-5500	山下医院	52-1348
坂田医院	51-2003	畠中小児科医院	52-6000	ゆうクリニック	46-6100
坂元医院	22-0360	※ 花房泌尿器科医院	25-1177	※ 横山病院(かかりつけ患者のみ)	22-2806
佐々木医院	62-1103	はまだクリニック	45-2266	※ よしかわクリニック	23-9384
※ 三州病院	22-0230	※ 速見泌尿器科医院	24-8344	※ 吉松病院	25-1500
しげひらクリニック	27-5555	早水公園クリニック	36-6117	吉見クリニック	58-5633
志々目医院	57-2004	原田医院	26-3330	吉見病院	58-2335

※は要予約



気軽に相談ください

あなたの身近な

地域包括支援センター

高齢者の安定した生活を支援する総合機関「地域包括支援センター」。保健師や社会福祉士などの専門職員が、皆さんの生活をサポートします。

◎問い合わせ 介護保険課 ☎23-3184

地域包括支援センターの役割

地域における介護相談の窓口となるのが、地域包括支援センターです。センターでは、保健師や社会福祉士、主任介護支援専門員を配置し、次の業務を行っています。

総合相談

介護に関する相談のほか、福祉や医療などさまざまな相談に対応。また、高齢者宅の訪問や見守り活動などを通して、高齢者とその家族を支えています。

介護予防

こけないからだとづくり講座など、介護予防に力を入れています。

権利擁護

成年後見制度の紹介や虐待の早期発見、悪質な訪問販売などによる被害の防止に努めています。

サービスの提供などを支援

適切な介護・医療サービスの提供を図るため、ケアマネジャーへの支援や、関係機関とのネットワークづくりに取り組んでいます。

市内7つの地域包括支援センター

姫城・中郷地区地域包括支援センター
上町17街区20号 ☎26-8339

妻ヶ丘・小松原地区地域包括支援センター
前田町15街区6号デラコア前田ビル103号 ☎23-9712

五十市・横市地区地域包括支援センター
久保原町10街区20号 ☎57-6767

祝吉・沖水地区地域包括支援センター
祝吉町5055番地5ミラ・クレイン102号 ☎26-4212

志和池・庄内・西岳地区地域包括支援センター
庄内町8160番地3 ☎45-4180

山之口・高城地区地域包括支援センター
山之口町花木2005番地(山之口総合支所内) ☎29-1682

山田・高崎地区地域包括支援センター
高崎町大牟田1150番地1(高崎総合支所内) ☎45-8411

住み慣れた地域での暮らしをサポート

市では、認知症になっても、いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らせるように、認知症の人の生活をサポートする取り組みを強化しています。

認知症に対する正しい知識を学び、認知症の人たちを支える「認知症サポーター」を養成するとともに、今年度から「認知症地域支援推進員」を、各地域包括支援センターに配置。認知症の人や、その家族にやさしい地域づくりに取り組んでいます。

認知症サポーター養成講座に参加しませんか

認知症サポーターを養成する講座を、定期的に開催しています。認知症になっても、周りの人の

理解と協力で、在宅生活を続けることができます。身近な人が認知症になった場合に支えることができますよう、受講してみませんか。

都城市社会福祉協議会

☎25-7318

認知症ケアパスを活用ください

「認知症かな」と思ったときの相談先や、症状に合わせて選ぶサービスなどをまとめた認知症ケアパスを、介護保険課や各地域包括支援センターで配布。早期発見、早期診断、そして早期対応につなげます。



インタビュー

住み慣れた地域で支えます



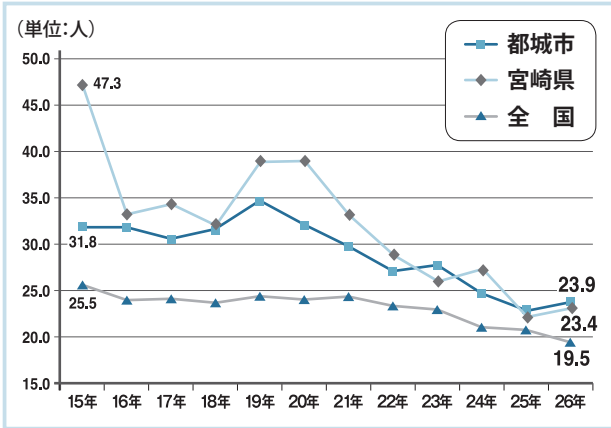
山田・高崎地区地域包括支援センター
認知症地域支援推進員
内田 愛子さん

4月から、山田・高崎地区の認知症支援を担当しています。認知症の疑いのある人の家族や、地区の民生委員さんなどからの相談

を受け、必要に応じて専門医の紹介や、介護サービスなどの情報を提供。相談に応じるときは、認知症の人とその家族、両方の気持ちを考えて対応するように心掛けています。

認知症への理解をより深めてもらうために、今後は、勉強会や予防啓発などの取り組みも進めたいと思います。

人口10万人当たりの自殺死亡率の推移



1. 気付き
 周囲の人に目を配り、「食欲がなくなった」、「口数が少なくなった」などの変化に気付きます。

命をつなぐゲートキーパー
 自殺を防ぐために効果的なのが、周囲の人による声掛けです。悩んでいる人の心の変化のを察知し、悩みや病気を早期に見つけることで、自殺しようとしている人を救うことができる可能性があります。

こうした取り組みを行い、必要な支援につなぐ人がゲートキーパーで、次の4つの役割があります。

インタビュー

身近な人の心の支えに



ゲートキーパー養成講座受講者
増森 由美さん(花繰町)

ゲートキーパーの役割など、詳しいことは分からないまま友人の勧めで、講座を受講しましたが、丁寧に教えてもら

い、理解を深めることができました。また、人の話を上手に聞く方法や声の掛け方などは、普段の生活にも役立つと感じました。今後は学んだことを生かして、家族や友人など身近な人たちの悩みに気付き、相談に応じられるようになりたいです。

多くの皆さんに受講してもらい、身近な人の悩みに気付ける社会ができると良いと思います。

ゲートキーパー養成講座
 市では、専門家による具体的な声の掛け方や、話の聴き方などを学ぶゲートキーパー養成講座を開

一人で悩まず相談ください
 悩み事などに専門家が応じる相談窓口を開設しています。一人で悩まず、早めに専門家に相談しましょう。

こころの電話
 (宮崎県精神保健福祉センター内)
 ☎0985-3215566
都城保健所 ☎23-4504
福祉課 ☎23-2980
東部保健センター(高城)
 ☎58-6800
西部保健センター(高崎)
 ☎62-4411

9月10日(土)から16日(金)は「自殺予防週間」「生きる」を支える「ゲートキーパー」
 毎年9月10日からの1週間は、自殺予防週間です。この機会に命の大切さや、命を支えることについて考えてみませんか。

自殺の現状

本市の平成26年の自殺者数は39人で、人口10万人当たりの自殺死亡率は23・4人でした。これらは平成15年をピークに徐々に減少していますが、全国平均に比べ依然として高い状況です。

自殺の原因として最も多いのが、うつ病やアルコール依存症などの健康問題です。悩みを抱えた

人は、誰にも相談できず、相談先も分からない状況に陥り、うつ病などの心の病気になる場合があります。そして、心理的に追い詰められ、死ぬこと以外に解決する方法がないと思いつき、自殺という手段をとってしまうと考えられています。

◎問い合わせ 福祉課 ☎23-2980

2. 声掛け
 「眠れていますか」、「何か力になれることはないですか」など声を掛け、悩んでいる人の話すきっかけを作ります。

3. 傾聴
 相手を責めたりせず、しっかりと悩みを耳を傾け、つらい気持ちに共感します。また、話を聴いたらねぎらいの言葉を掛けます。

催しています。ゲートキーパーには、専門的な知識や特別な技術は必要なく、意欲があれば誰でもなることが出来ます。大切な命を守るために、参加してみませんか。